

宮城県農業農村整備事業等の工事における「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事実施要領 新旧対照表（令和3年4月）

<p style="text-align: center;">＜ 改正後 令和3年4月 ＞</p>	<p style="text-align: center;">＜ 現 行 令和2年9月 ＞</p>
<p>宮城県農業農村整備事業等の工事における「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」実施要領</p> <p>第1 ～ 第4 [略]</p> <p>(実施方法)</p> <p>第5 発注者は、第3において選定したモデル工事の実施に当たり、別紙2に基づき特記仕様書に「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」である旨を明示するものとする。</p> <p>2 モデル工事を総合評価落札方式の特別簡易型、簡易型、標準型、高度型のいずれかにより実施し、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」（別記様式-1）により提案があった場合、各施工プロセス（①3次元起工測量，②3次元設計データの作成，③ICT建設機械による施工，④3次元出来形管理等の施工管理，⑤3次元データの納品）での技術活用数に応じ評価するものとする。<u>⑤3次元データの納品を活用する場合は，④3次元出来形管理等の施工管理の活用を必須とする。ただし，④3次元出来形管理等の施工管理を活用できない工種については，②3次元設計データの作成をあわせて活用することとし，⑤3次元データの納品のみの申告は行わないこと。</u></p> <p>なお、評価基準等については、総合評価落札方式における「価格以外の評価項目における評価基準（4.生産性向上）」に<u>よる</u>ものとする。</p> <p>3 「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」の（D）技術番号・技術名に記載している技術は、活用提案の有無に関わらず、施工計画・技術提案等（いわゆる作文）の評価対象外とする。<u>（「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用対象外の工事の場合も同様の取扱いとする。）</u></p> <p>4 受注者は、ICT施工・3次元化等の活用提案をする場合は、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」を作成し、落札候補者となった時点で<u>発注者に提出するものとする。</u></p> <p>5 [略]</p> <p>第6 ～ 第7 [略]</p> <p>(ICT活用証明書の発行について)</p> <p>第8 「ICT施工・3次元化等の活用提案」の評価項目で、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載されている施工プロセスについて1項目以上実施した工事については、「ICT活用工事及び週休2日実施工事に関する証明書発行実施要領」に基づき、<u>発行手続きを適切に行うこと。</u></p> <p>第9 [略]</p> <p>附 則</p> <p>この要領は、令和2年9月1日から施行する。 <u>この要領は、令和3年4月1日から施行する。</u></p>	<p>宮城県農業農村整備事業等の工事における「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」実施要領</p> <p>第1 ～ 第4 [略]</p> <p>(実施方法)</p> <p>第5 発注者は、第3において選定したモデル工事の実施に当たり、別紙2に基づき<u>入札公告及び</u>特記仕様書に「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」である旨を明示するものとする。</p> <p>2 モデル工事を総合評価落札方式の特別簡易型、簡易型、標準型、高度型のいずれかにより実施し、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」（別記様式-1）により提案があった場合、各施工プロセス（3次元起工測量，3次元設計データの作成，ICT建設機械による施工，3次元出来形管理，3次元データの納品）での技術活用数に応じ評価するものとする。</p> <p>なお、評価基準等については、総合評価落札方式における「価格以外の評価項目における評価基準（4.生産性向上）」に<u>準じる</u>ものとする。</p> <p>3 「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」の（D）技術番号・技術名に記載している技術は、活用提案の有無に関わらず、施工計画・技術提案等（いわゆる作文）の評価対象外とする。</p> <p>4 受注者は、ICT施工・3次元化等の活用提案をする場合は、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」を作成し、落札候補者となった時点で提出するものとする。</p> <p>5 [略]</p> <p>第6 ～ 第7 [略]</p> <p>(ICT活用証明書の発行について)</p> <p>第8 「ICT施工・3次元化等の活用提案」の評価項目で、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載されている施工プロセスについて1項目以上実施した工事については、「ICT活用工事及び週休2日実施工事に関する証明書発行実施要領」に基づき、<u>証明書を適切に発行すること。</u></p> <p>第9 [略]</p> <p>附 則</p> <p>この要領は、令和2年9月1日から施行する。</p>

宮城県農業農村整備事業等の工事における「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事実施要領 新旧対照表（令和3年4月）

<p style="text-align: center;">＜ 改正後 令和3年4月 ＞</p>	<p style="text-align: center;">＜ 現 行 令和2年9月 ＞</p>
<p>別紙1 [略]</p> <p>別紙2 特記仕様書への「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」である旨の明示</p> <p><u>削 除</u></p> <p>1. 特記仕様書（施工条件明示書）について [略]</p>	<p>別紙1 [略]</p> <p>別紙2 <u>入札公告及び</u>特記仕様書への「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」である旨の明示</p> <p>1. <u>入札公告への明示</u> <u>「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事」は、入札公告に以下のとおり記載するものとする。</u></p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p><u>入札公告</u> ○○. その他 <u>(○) 本工事は、「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事である。」</u></p> </div> <p>2. 特記仕様書（施工条件明示書）について [略]</p>

宮城県農業農村整備事業等の工事における「ICT施工・3次元化等の活用提案モデル工事実施要領 新旧対照表（令和3年4月）

< 改正後 令和3年4月 >

< 現行 令和2年9月 >

別記様式ー1 ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書

別記様式ー1 ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書

別記様式ー1

ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書

(工事名: ○○○○工事) 会社名: ○○○○建設 (株)

当該工事において活用する技術については、以下のとおりです。

(A) 施工プロセスの段階	(B) 作業内容	(C) 採用する技術番号	(D) 技術番号・技術名
<input type="checkbox"/> ①3次元総工測量			1 空中写真測量（無人航空機）を用いた総工測量 2 地上型レーザーキャナーを用いた総工測量 3 トータルステーション等光測方式を用いた総工測量 4 その他の3次元計測技術を用いた総工測量 ※複数以上の技術を組み合わせ可
<input type="checkbox"/> ②3次元設計データの作成			※3次元出来形管理に用いる3次元設計データの作成が望ましいが、ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データも可とする。
<input type="checkbox"/> ③ICT建設機械による施工 ※当該工事に含まれる右記作業内容に「記」を付ける	<input type="checkbox"/> 掘削工 <input type="checkbox"/> 路床盛土工 <input type="checkbox"/> 路面整形工 <input type="checkbox"/> 表土扱い <input type="checkbox"/> 基礎造成 <input type="checkbox"/> 表土整地		1 3次元MCまたは3次元MGブルドーザ 2 3次元MGバックホウ ※MC:「マシンコントロール」の略称、MG:「マシンガイダンス」の略称 ※採用する機種及び活用作業工種・施工範囲については、受注後の協議により決定する。
<input type="checkbox"/> ④3次元出来形管理等の施工管理 ※当該工事に含まれる右記作業内容に「記」を付ける	<input type="checkbox"/> 出来形		1 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 2 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 3 トータルステーション等光測方式を用いた出来形管理 4 その他の3次元計測技術を用いた出来形管理
<input type="checkbox"/> ⑤3次元データの納品			

【留意事項】

注1) (A)施工プロセスの段階及び(B)作業内容で活用する項目に記を付ける。  
 注2) (C)採用する技術番号に(D)の技術番号を記入する。(複数以上の技術の組み合わせ可)  
 注3) 各施工プロセス①～⑤の活用数に応じ評価する。(⑤を活用する場合は、④の活用を必須とする。ただし、④を活用できない工程については、②をあわせて活用することとし、⑤のみの申告は行わないこと。)  
 注4) 本表 (D) 技術番号/技術名に記載している技術は、施工計画等・技術提案(いわゆる作文)の評価対象外とする。  
 注5) 工事の発注は、「ICT施工・3次元化等の活用提案」を活用しない従来工法での構築により発注し、提案した技術は、設計変更の対象とする。なお、構築手法については下記のとおりとする。  
 ただし、費用を計上できない工事については、その旨を特記仕様書(施工条件明示書)に記載している。  
 次の①から⑤の施工プロセスに係る構築計上は、農林水産省「情報化施工技術の活用ガイドライン」を準用する。  
 ①3次元総工測量: 3次元総工測量と従来の総工測量のそれぞれについて見積書の提出を求め、両者の差額を技術管理費に計上  
 ②3次元設計データの作成: 見積書の提出を求め、技術管理費に計上  
 ③ICT建設機械による施工: 情報化施工技術の活用ガイドライン「6 構築」に準じて計上  
 ④3次元出来形管理等の施工管理: 共通投資費の単計上に含まれる(※)ことから別添計上はしない  
 ⑤3次元データの納品: 共通投資費の単計上に含まれる(※)ことから別添計上はしない  
 ※④の活用のうち、3次元総工測量を面的に取得する機器を用いた出来形管理を活用する場合は⑤を活用する場合は、共通投資費及び現場管理費に補正係数を乗じることにより計上  
 (補正係数: 共通投資費率は1.2、現場管理費率は1.1)  
 注6) 落札候補者となった時点で発注者へ提出する。

別記様式ー1

ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書

(工事名: ○○○○工事) 会社名: ○○○○建設 (株)

当該工事において活用する技術については、以下のとおりです。

(A) 施工プロセスの段階	(B) 作業内容	(C) 採用する技術番号	(D) 技術番号・技術名
<input type="checkbox"/> ①3次元総工測量			1 空中写真測量（無人航空機）を用いた総工測量 2 地上型レーザーキャナーを用いた総工測量 3 トータルステーション等光測方式を用いた総工測量 4 その他の3次元計測技術を用いた総工測量 ※複数以上の技術を組み合わせ可
<input type="checkbox"/> ②3次元設計データ作成			※3次元出来形管理に用いる3次元設計データの作成が望ましいが、ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データも可とする。
<input type="checkbox"/> ③ICT建設機械による施工 ※当該工事に含まれる右記作業内容に「記」を付ける	<input type="checkbox"/> 掘削工 <input type="checkbox"/> 路床盛土工 <input type="checkbox"/> 路面整形工 <input type="checkbox"/> 表土扱い <input type="checkbox"/> 基礎造成 <input type="checkbox"/> 表土整地		1 3次元MCまたは3次元MGブルドーザ 2 3次元MGバックホウ ※MC:「マシンコントロール」の略称、MG:「マシンガイダンス」の略称 ※採用する機種及び活用作業工種・施工範囲については、受注後の協議により決定する。
<input type="checkbox"/> ④3次元出来形管理等の施工管理 ※当該工事に含まれる右記作業内容に「記」を付ける	<input type="checkbox"/> 出来形		1 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 2 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 3 トータルステーション等光測方式を用いた出来形管理 4 その他の3次元計測技術を用いた出来形管理
<input type="checkbox"/> ⑤3次元データの納品			

【留意事項】

注1) (A)施工プロセスの段階及び(B)作業内容で活用する項目に記を付ける。  
 注2) (C)採用する技術番号に(D)の技術番号を記入する。(複数以上の技術の組み合わせ可)  
 注3) 各施工プロセス①～⑤の活用数に応じ評価する。  
 注4) 本表 (D) 技術番号/技術名に記載している技術は、施工計画等・技術提案(いわゆる作文)の評価対象外とする。  
 注5) 工事の発注は、「ICT施工・3次元化等の活用提案」を活用しない従来工法での構築により発注し、提案した技術は、設計変更の対象とする。なお、構築手法については下記のとおりとする。  
 ただし、費用を計上できない工事については、その旨を特記仕様書(施工条件明示書)に記載している。  
 次の①から⑤の施工プロセスに係る構築計上は、農林水産省「情報化施工技術の活用ガイドライン」を準用  
 ①3次元総工測量  
 ②3次元設計データ作成  
 ③ICT建設機械による施工  
 ④3次元出来形管理等の施工管理  
 ⑤3次元データの納品  
 注6) 落札候補者となった時点で発注者へ提出する。